

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【公開番号】特開2020-37002(P2020-37002A)

【公開日】令和2年3月12日(2020.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2020-010

【出願番号】特願2019-223387(P2019-223387)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月28日(2020.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が操作可能な操作手段と、

1の演出期間において、前記操作手段に対して予め定められた特定の操作内容の操作を行うことを促す演出態様を含む第1の演出態様を少なくとも含んで構成される所定の演出態様が複数回表示される特定演出を実行する特定演出実行手段と、

前記第1の演出態様の表示中に前記操作手段に対して前記特定の操作内容の操作が行われたかを判別する判別手段と、

その判別手段の判別結果に応じて、前記第1の演出態様の表示時間を少なくとも決定する表示時間決定手段と、

前記所定の演出態様の表示中に前記第1の演出態様の表示時間が終了したことに基づいて、当該所定の演出態様の一部として第2の演出態様を表示させることができ第2演出態様表示手段と、

前記特定演出実行手段により実行される前記特定演出の種別として、第1種別と、その第1種別とは前記特定演出の演出期間の間に表示され得る前記所定の演出態様の回数が異なる第2種別と、を少なくとも含む複数のうち1の前記特定演出の種別を決定する種別決定手段と、

1の前記特定演出において実行され得る全ての前記所定の演出態様が終了した後において、遊技者にとっての有利度合いを示すための所定の報知を行う報知手段と、

その報知手段による前記所定の報知の種別として、前記所定の演出態様が終了したタイミングに応じた種別を決定する報知種別決定手段と、を備え、

前記表示時間決定手段は、

前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として予め定められた第1表示時間を設定可能な手段と、

前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間よりも長い第2表示時間を設定可能な手段と、

前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかつた状況下において予め定められた第1条件が成立している場合に、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間を設定可能な手段と、

第1の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、前記第1の特定演出よりも後に実行された第2の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間を設定可能な手段と、

第3の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかつた状況下において、前記第3の特定演出よりも後に実行された第4の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第2表示時間を設定可能な手段と、を備えたものであり、

前記所定の演出態様は、当該所定の演出態様に含まれる前記第1の演出態様の表示中に前記特定の操作内容の操作が行われたか否かによらず、表示時間が共通となるように構成されており、

前記特定演出は、前記特定演出の開始後における経過時間が予め定められた上限時間になつたことに基づいて終了されるように構成されており、

少なくとも前記第1種別の前記特定演出は、前記特定演出の演出期間の間に設定される全ての前記第1の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われた場合と、全ての前記第1の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われなかつた場合とで、演出期間内に表示される前記所定の演出態様の回数が同一となるように構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記所定の演出態様を表示させることができ可能な表示手段を備えることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機等の遊技機には、液晶表示装置等の表示装置が設けられた遊技機が知られている。この従来型の遊技機では、表示装置において図柄の変動表示が行われ、予め定められた図柄が停止表示されることで、遊技者に有利な当たり遊技が付与される。また、表示装置には、図柄以外にもキャラクタや風景等の様々な画像が表示され、多種多様な興趣演出を実行することで遊技の興趣向上を図っていた。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2003-325886号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、さらなる興趣向上が求められている。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、遊技者が操作可能な操作手段と、1の演出期間において、前記操作手段に対して予め定められた特定の操作内容の操作を行うことを促す演出態様を含む第1の演出態様を少なくとも含んで構成される所定の演出態様が複数回表示される特定演出を実行する特定演出実行手段と、前記第1の演出態様の表示中に前記操作手段に対して前記特定の操作内容の操作が行われたかを判別する判別手段と、その判別手段の判別結果に応じて、前記第1の演出態様の表示時間を少なくとも決定する表示時間決定手段と、前記所定の演出態様の表示中に前記第1の演出態様の表示時間が終了したことに基づいて、当該所定の演出態様の一部として第2の演出態様を表示させることが可能な第2演出態様表示手段と、前記特定演出実行手段により実行される前記特定演出の種別として、第1種別と、その第1種別とは前記特定演出の演出期間の間に表示され得る前記所定の演出態様の回数が異なる第2種別と、を少なくとも含む複数のうち1の前記特定演出の種別を決定する種別決定手段と、1の前記特定演出において実行され得る全ての前記所定の演出態様が終了した後において、遊技者にとっての有利度合いを示すための所定の報知を行う報知手段と、その報知手段による前記所定の報知の種別として、前記所定の演出態様が終了したタイミングに応じた種別を決定する報知種別決定手段と、を備え、前記表示時間決定手段は、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として予め定められた第1表示時間を設定可能な手段と、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間よりも長い第2表示時間を設定可能な手段と、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間よりも長い第2表示時間を設定可能な手段と、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、前記第1の特定演出よりも後に実行された第2の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間を設定可能な手段と、第3の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかった状況下において、前記第3の特定演出よりも後に実行された第4の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第2表示時間を設定可能な手段と、を備えたものであり、前記所定の演出態様は、当該所定の演出態様に含まれる前記第1の演出態様の表示中に前記特定の操作内容の操作が行われたか否かによらず、表示時間が共通となるように構成されており、前記特定演出は、前記特定演出の開始後における経過時間が予め定められた上限時間になったことに基づいて終了されるよう構成されており、少なくとも前記第1種別の前記特定演出は、前記特定演出の演出期間の間に設定される全ての前記第1の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われた場合と、全ての前記第1の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われなかつた場合とで、演出期間内に表示される前記所定の演出態様の回数が同一となるように構成されている。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項2記載の遊技機は、請求項1記載の遊技機において、前記所定の演出態様を表示させることが可能な表示手段を備える。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の遊技機によれば、遊技者が操作可能な操作手段と、1の演出期間において、前記操作手段に対して予め定められた特定の操作内容の操作を行うことを促す演出態様を含む第1の演出態様を少なくとも含んで構成される所定の演出態様が複数回表示される特定演出を実行する特定演出実行手段と、前記第1の演出態様の表示中に前記操作手段に対して前記特定の操作内容の操作が行われたかを判別する判別手段と、その判別手段の判別結果に応じて、前記第1の演出態様の表示時間を少なくとも決定する表示時間決定手段と、前記所定の演出態様の表示中に前記第1の演出態様の表示時間が終了したことに基づいて、当該所定の演出態様の一部として第2の演出態様を表示させることができ第2演出態様表示手段と、前記特定演出実行手段により実行される前記特定演出の種別として、第1種別と、その第1種別とは前記特定演出の演出期間の間に表示され得る前記所定の演出態様の回数が異なる第2種別と、を少なくとも含む複数のうち1の前記特定演出の種別を決定する種別決定手段と、1の前記特定演出において実行され得る全ての前記所定の演出態様が終了した後において、遊技者にとっての有利度合いを示すための所定の報知を行う報知手段と、その報知手段による前記所定の報知の種別として、前記所定の演出態様が終了したタイミングに応じた種別を決定する報知種別決定手段と、を備え、前記表示時間決定手段は、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別された状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として予め定められた第1表示時間を設定可能な手段と、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかつた状況下において、新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間よりも長い第2表示時間を設定可能な手段と、前記特定演出における所定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかつた状況下において、前記第1の特定演出よりも後に実行された第2の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第1表示時間を設定可能な手段と、第3の特定演出における特定のタイミングで実行された前記第1の演出態様の表示中に前記判別手段により前記特定の操作内容の操作が行われたと判別されなかつた状況下において、前記第3の特定演出よりも後に実行された第4の特定演出において新たに表示させる前記第1の演出態様の表示時間として前記第2表示時間を設定可能な手段と、を備えたものであり、前記所定の演出態様は、当該所定の演出態様に含まれる前記第1の演出態様の表示中に前記特定の操作内容の操作が行われたか否かによらず、表示時間が共通となるように構成されており、前記特定演出は、前記特定演出の開始後における経過時間が予め定められた上限時間になったことに基づいて終了されるように構成されており、少なく

とも前記第1種別の前記特定演出は、前記特定演出の演出期間の間に設定される全ての前記第1の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われた場合と、全ての前記第1の演出態様において前記特定の操作内容の操作が行われなかった場合とで、演出期間内に表示される前記所定の演出態様の回数が同一となるように構成されている。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】1834

【補正方法】変更

【補正の内容】

【1834】

10	パチンコ機（遊技機）
22	枠ボタン（第2実施形態における操作手段）
66	アウトロ（第3入球手段）
81	第3図柄表示装置（第2実施形態における表示手段）
手段)	払出制御装置（第1特典付与手段、第2特典付与手段）
111	左第2入球口（第2入球手段）
与手段)	電動役物（第2可変手段）
640L	右特定入賞口（第1入球手段）
640La	可動部材（第1可変手段）
650Ra	第2可変遊技実行手段
650Rb	第1可変遊技実行手段
S542	第2実施形態における判別手段
S1021	第2実施形態における第2演出態様表示手段
S4102	第2実施形態における特定演出実行手段
S4211	第2実施形態における種別決定手段
S4402	第2実施形態における表示時間決定手段の一部
S5005	第2実施形態における報知手段
S5106	
S5109, S5115, S5118	